

○ 実績目標(小) 1-3 : 納税者サービスの充実

実績目標の内容及び 目標設定の考え方	<p>適正申告・納税を推進するため、納税者が申告・納税を「簡単・便利・スムーズ」に行うことができるよう、広報・広聴活動の充実を図るとともに、国民各層・納税者の方々に向けた租税に関する啓発活動を推進します。</p> <p>また、納税者からの問合せや相談に対して迅速・的確に対応するなど、納税者の多様なニーズに的確に対応した納税者サービスの充実を図り、納税者の満足度を高めま</p>
-------------------------------	---

上記の「実績目標 (小)」を達成するための「業績目標」	
業績目標1-3-1 : 広報・広聴活動等の充実	<p>国民各層・納税者の方々の視点に立った情報の提供に努めるとともに、租税の役割、納税意識の重要性や税務行政についての理解・協力を求めます。</p> <p>また、国民各層・納税者の方々の意見・要望等を聴取し、事務の改善に努めます。</p>
業績目標1-3-2 : 相談等への適切な対応	<p>問合せや相談に対して迅速かつ的確に対応するとともに、納税者の満足度が向上するよう努めます。</p>

(注) 「実績目標(小) 1-3」は、その細目として上記の2つの目標「業績目標1-3-1及び1-3-2」を設定し、これらの評定結果を総合して評価を行います。

なお、2つの業績目標の内容は、目標ごとに記載しています。

関連する内閣の基本方針等	該当なし
---------------------	------

今回廃止した測定指標とその理由	
<p>令和2事務年度まで実績目標(小) 1-2「納税者サービスの充実」に設定していた業績目標「電子申告等 ICTを活用した申告・納税の推進」及びその施策・測定指標等については、政府全体の方針である「デジタル化の推進」を踏まえて行った目標体系の見直しに伴い、施策名等を見直した上で、新たに設定した実績目標(小) 1-2「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション」の施策等として設定することに変更しました。</p>	

参考指標	参考指標は、業績目標ごとに関係する測定指標と併せて記載しています。
-------------	-----------------------------------

担当部局名	長官官房（総務課、税理士監理室、広報広聴室、会計課、企画課、情報技術室、税務相談官）、課税部（課税総括課、消費税室、消費税軽減税率制度対応室、審理室、個人課税課、資産課税課、法人課税課、酒税課、資産評価企画官）、徴収部（管理運営課、徴収課）、調査査察部（調査課）、税務大	実績評価実施予定時期	令和4年10月
--------------	---	-------------------	---------